

# 学芸事業ボランティア

「まちに生き、市民とつくる、参画交流型の美術館」をミッション・ステートメントに掲げる現代美術館として、当館が意識的に鑑賞者と協働し、同時代の表現に立ち会う場を創出しようとしていることは先に述べた。<sup>1)</sup> その事例が示すように、当館が想定する鑑賞者像は幅広く、観光の一環で訪れる人から展覧会を目的に訪れる人、さらには作家と協働してプロジェクト運営に参加する人や、何年にもわたって継続的にプログラムに参加する人など、作品との関わり方は実に様々である。

このような多様な鑑賞者のなかに学芸事業ボランティアの存在がある。一般的に「ボランティア」は、自主的に無償で社会に奉仕する活動をする人と認識されているが、私たちはボランティア事業を教育普及活動の一環と捉え、ボランティア・スタッフについてもその自主性を尊重しつつ、美術館とともに成長する／育てていく鑑賞者と位置づけている。そのため、活動全体については便宜上「ボランティア」と呼ぶものの、事業ごとに異なるチーム名を用いており、2007年度以降は原則として「ボランティア」という呼称を使用していない。それは、学芸事業のサポートをする無償の労働力ではなく、ともに美術館を活かしていく協働者と考えているからである。

当館のボランティア登録システムは、一般来場者に対しての安全を保障すると同時に、ボランティアが安心して活動できる環境を整えるた

めのものである。当然ながら、活動は個人の主体性に委ねられている。参加者は事業内容に応じた条件で募集され、原則としてひとつの事業を通して活動し、終了と同時に解散する。募集の際に確認する学芸事業ボランティアの位置づけは下記のとおりである。

1. 学芸課の事業ボランティア（以下、ボランティア）は、美術館と鑑賞者の架け橋の役割を担う、重要な存在です。
2. ボランティアは作家や作品、事業内容に対する理解をもって活動する必要があります。そのために特別な研修を行います。
3. ボランティア活動には、美術館事業に関わる上での責任と義務が生じます。

構造的には、ボランティアは一鑑賞者としてプログラムを享受する立場にありながら、他の鑑賞者と美術館とをつなぐ役割という二重性を負っている。しかし、ボランティア自身は経験に比例して美術館を支える一スタッフとしての意識を高めていくのである。

ボランティアという枠組を通して、創造の現場に立ち会い、主体的に関わることで、金沢21世紀美術館が多くの市民にとって「私の美術館」になっていくことを願っている。

（平林恵／キュレーター・2007～2009年度教育普及統括）

\*1. 平林恵「2007～2009年度の教育普及事業」（本書pp.94～96）参照。

当館では、様々なボランティア登録を一括して行っており、学芸事業ボランティアのほか、交流事業ボランティア、広報ボランティアが活動しているが、本稿では学芸事業ボランティアについて言及している。登録により美術館がボランティア保険に加入し、活動を保障する。

\*2. 2009年度「アートモール・スクール・プロジェクト」としての活動は、「HOP金沢21」、「ドライブリーダー」、「みかん電鉄」社員、「不満合唱団」、「局地限定放送局 TAMA」の5件。

## 学芸事業ボランティアの活動

[2007年度]

- ◎ コレクション展I、コレクション展II／ミュージアム・クルーズ……クルーズ・クルー：37人
- ◎ 日比野克彦アートプロジェクト「ホーム→アンド→アウェー」方式……「明後日新聞社 金沢支局」社員：31人（うち特派員：8人）
- ◎ アトリエ・ワン：いきいきプロジェクトin金沢……プロジェクトスタッフ：29人
- ◎ アートライブラリー……ボランティアスタッフ：1人

[2008年度]

- ◎ コレクション展I、コレクション展II／ミュージアム・クルーズ……クルーズ・クルー：50人
- ◎ 日比野克彦アートプロジェクト「ホーム→アンド→アウェー」方式 meets NODA [But-a-I]……「Seeds Company」社員：36人
- ◎ 「明後日新聞社 金沢支局」特派員：11人
- ◎ アートライブラリー……ボランティアスタッフ：1人

[2009年度]

- ◎ コレクション展「shift — 揺らぎの場」／ミュージアム・クルーズ……クルーズ・クルー：51人
- ◎ 広瀬光治と西山美なコの“ニットカフェ・イン・マイルーム”……メンバー：25人
- ◎ 愛についての100の物語……「アートモール・スクール・プロジェクト」参加者：合計88人<sup>2)</sup>
- ◎ 未完の横尾忠則—君のものは僕のもの、僕のは僕のもの……「横尾工房」メンバー：36人
- ◎ アートライブラリー……ボランティアスタッフ：1人